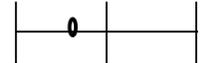
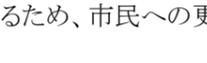
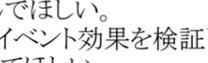
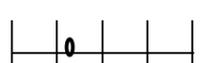
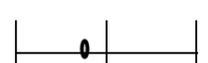
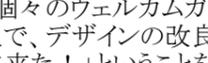
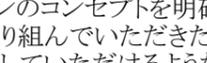


# 令和元年度行政評価結果（後期基本計画 第5章第6節「公園・緑地」）

施策の位置付け	5	章	人と環境にやさしいまちづくり	6	節	公園・緑地
---------	---	---	----------------	---	---	-------

## ■①施策に係る事業

No.	事業名	進行管理部会評価(令和元年8月26日開催)		部会委員意見	市民意見	理事者評価		
		重要性 (平均)	手法の妥当性 (平均)					
1	具体的施策No.231, 232② 緑のまちづくりの推進 ( 都市計画課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	—		
2	具体的施策No.232① 公園・緑地の適正配置の検討 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	公園の設置にあたっては、利用者や利用目的を明確に想定したうえで事業を進める。		
3	具体的施策No.240 京都・亀岡保津川公園の整備 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事を前倒しで行ってほしい。緑・自然を活かした公園になることを期待している。(地元の憩いの場、観光客も集まれる場)</li> <li>・亀岡駅近であることから、にぎわいの創出が期待できるため、市内内外の人々が気軽に活用、利用できる工夫をしてほしい。</li> <li>・設備計画について、定期的に市民に公表して、その内容を理解してもらえるようにしていただきたい。</li> <li>・世界的な淡水魚研究の聖地として、大学等と連携した展開を図ってほしい。</li> </ul>	現在、策定中の計画であるが、今後の予定や行程はどうなっているのか。	完成後の運営等も考慮しながら、整備を進めていく。
4	具体定期施策No.235 公募による指定管理者の選定 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細やかな対応のできる管理者を選定してほしい。</li> <li>・民間企業だからこそ出来るノウハウを発揮し、市民が利用しやすくなる公園を作ってほしい。</li> <li>・公募時に、現在の運営の短所を明らかにし、その改善策を求めているのも一つの手段と考える。</li> <li>・指定管理者への委託期間の途中における評価も必要ではないか。</li> </ul>	公園、特にスポーツ施設を有効活用し、にぎわいの創出や市民の健康維持、スポーツ教育に力を入れていただきたい。	—
5	具体定期施策No.236 公園施設長寿命化計画による整備事業 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	—	時代や場所によって、公園を利用する市民の層が変わってくるため、利用者や利用動態の調査を行い、実態に合わせた公園にリメイクする。	
6	具体的施策No.233 開発行為の伴う公園施設等の設置指導 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀岡は元々自然の多い土地でもあるので、開発については亀岡の特色に沿う形で進めてほしい。</li> <li>・公園の利用状況を調査し、指導してほしい。</li> <li>・従来型の公園(児童公園等の遊具の設置)に縛られない柔軟な視点が必要ではないか。(グリーンインフラ、生物の多様性の保全とのリンクなど。)</li> <li>・開発面積に合わせ、無理に公園を設置するのではなく、その地区全体を緑化するためのお金を徴収するといった方法も検討しても良いのではないか。</li> </ul>	—	公園遊具の設置要件等を定めた開発に係る技術基準に関して、今の時代に合ったものに見直していく。
7	具体的施策No.234 開発公園施設の定期的な点検、 亀岡市開発公園整備事業 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代に合った公園のあり方の検討が必要と思う。</li> <li>・安全・安心の為、遊具等を撤去して他の目的のために利用できないか。</li> <li>・遊具のない開発公園という考えもあることを、各自治会にお知らせすることを考えていただきたい。</li> </ul>	四半期毎の遊具等公園施設の点検と開発公園事業補助金交付は重要、且つ必要な事だと考えますが、数十年前に設置された開発公園では近隣住民の積年経過もあり、開発公園の果たす役割(具体的には、遊具で遊ぶ子供が減少、砂場はペットの糞尿場となり子どもを遊ばせるのには適さない)が変化しているのでは、公園の在り方について見直す時期が来ているのではないだろうか。いっそ遊具を撤去し、芝生を敷き花壇を作って住民が憩える場にしてはどうか。	—

No.		進行管理部会評価(令和元年8月26日開催)				市民意見	理事者評価	
		重要性 (平均)	手法の妥当性 (平均)	部会委員意見				
8	具体的施策No.237 緑花推進事業 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・グリーンインフラの住宅地への展開の中で大きな役割を果たす事業であると考え、市民への更なる広報の充実が必要である。	—	
9	具体的施策No.238 緑花推進事業 (花と緑のフェスティバル) ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・花と緑のフェスティバルについて、市民をもっと巻き込んでほしい。 ・イベント効果を検証して、マンネリ化しないように工夫してほしい。	—	
10	具体的施策No.239 ウェルカムガーデン整備事業 ( 都市整備課 )	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・花壇をいつまでも美しく保つ工夫をしてほしい。 ・個々のウェルカムガーデンのコンセプトを明確にしたうえで、デザインの改良に取り組んでいただきたい、「亀岡に来た！」ということを実感していただけるようなものを作してほしい。	構想が策定されている中、情報発信不足だと思う。せつかくのウェルカムガーデンの事業が見え隠れしていると感じる。亀岡市ホームページ上にバナーを設置してマップを作成し、わかりやすく国内や世界に発信してはどうだろうか。また、維持管理についても団体や市民にも積極的に促してみんなでウェルカムガーデンの推進に取り組むべきだと思う。	候補地の選定にあたっては、市民からの要望を聞くことも大切であるが、亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想の中に位置づけて整備を行っていくことも検討する。

施策に対する市民意見	<p>亀岡市内の都市公園35箇所内、ボール遊びができる公園はいくつあるか。公園に関する規制が少し厳しいかと思う。近々、完成する府立京都スタジアム周辺や駅北広場、保津川水辺公園の活用の促進が必要だと思う。子どもたちがのびのびと遊べる都市公園の環境整備が急務だと思う。</p> <p>また、亀岡市議会子ども議会の議事録を読んでも公園整備の必要性について意見が出ていた。</p>
施策に対する進行管理部会委員意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動指標の評価基準の見直しが必要と思われる。市民の福祉にどれだけ寄与しているか、満足度がどれだけ上がっているかといった分析を行うことも重要になってくる。</li> <li>全国的に「子供に優しい公園」が問題となっている中で、子供のボール遊び禁止よりも周辺住民への理解を促すことのほうが重要ではないか。</li> <li>公園利用については、近隣住民からの苦情が寄せられる時代であり、その時その時に適した活用方法を検討すべきである。遊具の利用状況なども調査する必要がある。</li> <li>市がしっかりとビジョンをもって、公園や緑地をどのように整備していくのか見直し、時代に合わせ事業を展開していくのが良いのではないか。</li> </ul>
<施策>改善すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標について、例えば公園を設置するのにかかったコストを指標にするのではなく、設置したことによりどのような効果がもたらされたかを指標とし、評価していくべきではないか。</li> <li>市内の公園について、遊具の数・種類やボール遊びの可否などを市民に広く公開すべきではないか。</li> </ul>
<施策>今後の方向性	特になし。